

## 令和7年度 津軽広域クリーンセンター電動式シャッター保守点検業務仕様書

(目的)

第1条 本業務は、津軽広域クリーンセンターにおいて、電動式シャッターの保守点検及び調整を行い、機器の状態を確認するとともに、機能維持を図ることを目的とする。

(業務場所)

第2条 本業務場所は、次に示すとおりである。  
弘前市大字津賀野字浅田1273(津軽広域クリーンセンター)

(業務期間)

第3条 本業務の期間は、契約を締結した翌日から令和8年3月19日までとする。

(業務内容)

第4条 本業務の内容は次のとおりとする。

### 1 点検箇所

- (1) 手動操作装置(ハンドル式、チェーン式)
- (2) G型安全装置
- (3) その他スラット、レール、ケース、開閉器、動力伝達部、制御盤及びそれらに関する部分

### 2 保守点検項目

- (1) 外観点検 (点検口の状況、降下位置、操作障害等)
- (2) 機能点検 (駆動部、動力伝達部、シャッター本体)
- (3) 作動点検 (降下・上昇状況、降下・上昇速度等)
- (4) 調整 (注油、降下・上昇位置調整等)

※高所の点検等作業における仮設費用及び注油等に係る費用は受注者の負担とする。

(対象設備)

第5条 本業務の対象設備は次のとおりとする。

### ◎三和シャッター工業製(共通)

No.	名 称	寸 法	仕 様
1	受入前室高速シャッター	W3,500×H3,500	重量・電動式・高速高頻度型
2	受入室(受入後室1側)高速シャッター	W3,500×H3,500	重量・電動式・高速高頻度型
3	受入室(受入後室2側)高速シャッター	W3,500×H3,500	重量・電動式・高速高頻度型
4	受入後室1高速シャッター	W3,500×H3,500	重量・電動式・高速高頻度型
5	受入後室2高速シャッター	W3,500×H3,500	重量・電動式・高速高頻度型
6	搬入室兼工作室シャッター	W3,000×H3,500	重量・電動式
7	沈砂機械室兼搬出室シャッター	W3,500×H3,000	重量・電動式
8	機械室シャッター	W3,000×H3,000	重量・電動式
9	脱臭機室シャッター	W3,000×H3,000	重量・電動式

(業務実施日)

第6条 本業務における点検実施日は、No.1 から No.5 については土曜日、日曜日及び祝日・休日のいずれかとし、発注者と受注者の協議により決定する。

(提出書類)

第7条 受注者は、業務契約締結後及び業務完了後は速やかに各書類を受注者に提出すること。

- 1 契約締結後、次の書類を提出すること(各1部)。
  - (1)業務責任者届
  - (2)業務着手届・工程表
- 2 業務完了後、次に掲げる項目を満たす業務完了報告書を提出すること(2部)。
  - (1)点検項目毎のカラー写真に作業内容の説明と日付を記載した業務写真帳
  - (2)各機器の点検・調整結果及び実施状況を確認できる点検結果記録  
(改修が必要な箇所の報告を含む)

(遵守事項)

第8条 受注者は以下の事項を遵守すること。

- 1 受注者は、業務の実施にあたり、関係法令等を遵守し、資格等必要とする作業においては、資格等を有する者に行わせなければならない。
- 2 受注者は、当施設の建造物及び工作物等に損害を与えた場合、ただちに発注者へ報告し、賠償しなければならない。
- 3 本仕様書に明示されていない事項であっても、点検業務の性格上必要なものについては、発注者と協議のうえ点検等を実施するものとする。
- 4 受注者は、本業務に関わる経費すべてを負担するものとする。
- 5 受注者は、受注者に対して暴力団又は暴力団関係者による不当介入があった場合は、警察及び発注者へ通報・報告しなければならない。また、警察の捜査上必要な協力をしなければならない。
- 6 受注者は、本業務に関連して知り得た機密を第三者に漏らしてはならない。また、本業務完了後も同様とする。

(疑義)

第9条 この仕様書に定めのない事項又はこの仕様書の各条項に関する疑義が生じたときは、関係法令を遵守し、その都度発注者と受注者が協議し、これを取り決めるものとする。

(その他)

第10条 受注者は、発注者が実施する環境配慮に係る取り組みへの協力要請に対して、可能な限り協力すること。